

## 令和4年5月29日 町営斎場建替事業に係る説明会 主な意見に対する町の考え方

主な質問及び意見	町の考え方
都市公園予定地は、ゴミ捨て場と聞いており、地盤沈下はどうか。もともとゴミ捨て場であれば土壤汚染。一カ所で決めるにあたり事前に調査していないのか。	過去の経過等は書類などから想定はしており、ごみの埋設箇所につきましては、今後調査することで明確にしたいと考えています。
この説明会は、都市公園予定地での建設が決まっています町民から意見を聞く形でやるのか、町民の意見を集約してこれから決めていくものなのか。	都市公園予定地が第一候補地であると考えていることを皆さんに理解していただきたいという趣旨です。様々な意見を考慮して、決定していきたいと考えています。
他の候補地はないのか。地域住民の考え方など入れて再度検討し直した方がよいのでは。	都市公園予定地を第一候補地としてさらに細かい部分を含めて調査を進めさせていただきたいと考えます。
自然環境に配慮したイメージとは何を作るのか。黒川町第8区会は反対という決議をさせてもらった。	先進事例の斎場を参考に、施設・設備の近代化と併せて周辺環境と調和のとれる施設を目指したいと考えています。
立地条件の優位性の評点が数値化されている。そのようなシンプルな評価でいいのか。	斎場の利用に際しては利便性の高い施設であることが要求されるものと考えます。従って、位置関係、アクセス性、施設の利便性を項目として評価しています。併せて実現可能性は定性的に評価しています。
都市公園予定地は、都市公園の作りははじめの場所だったと思う。もう一度整備することで立派な公園になる。	先進的に取り組まれている斎場の事例なども参考とし、周辺環境と調和した施設計画を検討していきます。
近隣小学校の父兄にアンケートとることも含め町民の声を尊重すべき。	アンケートも貴重な手段と考えておりますが、今後とも多くの町民の声を聴く手法について検討してまいります。
この事業については、住民の合意形成がなかった。ですからもう一回やるべき。	多くの皆様からの懸念材料等があるということで、町として有識者等に諮って再度検討していきたいと考えます。

主な質問及び意見	町の考え方
<p>評価基準の点のつけ方が恣意的と思われる。コンサルタントの評価は絶対おかしい。</p>	<p>評価については、先入観のない第三者による専門的見地から評価を行ったところですのでご理解願います。</p>
<p>資料や説明について、わかりやすく具体的な内容を示してほしい。</p>	<p>よりわかりやすい資料を作成するとともに、丁寧な説明を心がけてまいります。</p>
<p>道内、道外の図面を載せたが、住宅地の中に建てたように示しているが、火葬場の後に住宅ができています。</p>	<p>斎場と地域にお住いになる方々の日々の暮らしと共生が図られているといった趣旨で紹介したものです。</p>
<p>行政と町民が対立している時ではない。 梅川の斎場がいつごろまで使えるのか。 白紙の戻した場合、何年後に完成となるのか。</p>	<p>梅川の斎場については、機器の老朽化も著しいため早急な整備が必要と考えます。できるだけ早期供用に努めてまいりたいと考えます。</p>